



山形市女性防火クラブについて



女性防火クラブって何ですか？



建物火災の半数以上を占める住宅火災の減少を図るため
常日頃、家庭で火気を取り扱う機会の多い女性の力に負う
ところが極めて大きいとして、各地区の女性により構成され
た防火クラブで、家庭での火災予防を中心に住宅用火災
警報器の設置促進や消火器及び防災製品の普及啓発活動を行
っています。



女性防火クラブの目的は？



「家庭防火に役立つ火災予防の知識の取得
や地域全体の防火意識の高揚など」を
目的としています。



活動の様子

- ①令和3年5月30日（日） 委嘱状交付式並びに防火研修会
（山形市消防本部 西消防署多目的ホール）
- ②令和3年7月11日（日） 防火・防災研修会
（山形市消防本部 西消防署多目的ホール）



①消火訓練の様子



②炊き出し訓練の様子



いつから始まったの？



はじまり

- 昭和49年 山形市東沢地区婦人防火クラブが発足
その後、各地区に防火クラブが結成されました。
- 昭和57年 山形市婦人防火連絡協議会設立
山形県婦人防火クラブ連絡協議会設立
- 昭和58年 全国婦人防火連合会設立



市内のクラブはどこにあるの？




山形市の女性防火クラブは7地区（滝山地区、楯山地区、南山形地区、南沼原地区、蔵王温泉地区、千歳地区、蔵王地区）に組織され、現在256名の推進員で活動しています。




全国や県内にも女性防火クラブはあるの？




全国では7236団体、約108万人が活動しています。
山形県では224団体、約23000人が活動しています。




火災現場で活動しているの？



火災現場での活動はありません。



どのような活動をしているの？



- 住宅用火災警報器設置促進、消火器及び防災製品の普及活動
- 応急手当講習
- 防火研修（県内外における合同研修会にも参加しています。）
- 総合防災訓練で炊き出し方法の展示や指導を行っています。



自主防災組織との違いは？



自主防災組織では、住宅防火訪問、住宅用火災警報器普及啓発など火災予防に関することは活動に含まれていません。

活動内容で重複している部分はありますが、役割や活動が異なるので、連携を図りながら活動しています。